

対馬市地域公共交通利便増進実施計画

- 人口減少・少子高齢化の進展に加え、利用者数の減少や運転士不足など、公共交通の確保・維持に課題
- 幹線強化、島外アクセス交通との接続強化、主要結節点等で幹線と支線の接続強化を図り、利用者の利便性を向上させ、持続可能な公共交通体系への再編を目指す

利便増進事業の内容及び効果

○幹線系統の分割による路線再編

・これまで「厳原」、「対馬病院」、「比田勝港国際ターミナル」を主要結節点として運行していたところ、新たに「仁位」を主要結節点として追加。

重複運行・複雑化していた幹線系統の分割・統合により、各区間の需要に応じた増便や運行効率化を実施。

・運行ダイヤの調整により、空港・港での島外への交通との接続を強化。市民及び外国人を含む観光客の利便性を向上。

○幹線系統と連動した支線系統の再編

・主要結節点での幹線系統との接続を強化するため、路線を再編し、病院・学校等の主要施設までのラストワンマイル輸送を確保。

・幹線系統と運行ルートが重複する支線系統は、重複区間を解消させ、運行を効率化。

・作成自治体
対馬市

・事業実施予定期間
令和7年度～令和11年度

・事業実施区域
対馬市全域

再編後

